



弥勒菩薩像
長源寺蔵 重要文化財



鉄線蒔絵膳碗類
心光寺蔵 小浜市指定文化財

特別展
金色こころいろの煌めききらめき
金に彩られた若狭のたから



金銅製冠帽(復元)
若狭町歴史文化館蔵

国宝37年ぶりの里帰り
蓮唐草蒔絵経箱
国宝 平安時代 奈良国立博物館蔵
公開期間 10/31~11/23



令和2年

10月24日(土)~11月23日(月/祝)

公開中の休館日 11月9日(月)

- 会場 福井県立若狭歴史博物館 2階 企画展示室 ● 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 観覧料 一般 400円/高校生・大学生 300円/小中学生 200円 ※20名以上の団体、障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は割引



福井県立若狭歴史博物館

金色の煌めき

金に彩られた若狭のたから

見る者を圧倒する金地の屏風

いにしえ
古より多くの人々を魅了してきた金。
その輝きは美しく、また神秘的でもあり、世界各国で黄金文化が花開きました。
日本に金製品が伝来したのは紀元1世紀頃。
その後、日本人は金の加工技術を習得するだけでなく、各時代の趣向にあった造形物を生み出し、金は日本文化を語る上で欠かすことの出来ない素材となりました。
金を用いたものづくりは、日本においてどのように受け入れられ、そして発展してきたのか。
この特別展では、若狭と敦賀ゆかりの文化財から、金工芸の歴史と装飾技法についてご紹介します。



世界及日本図屏風 重要文化財 桃山時代 福井県立若狭歴史博物館蔵

1500年前の古代の輝き



金製垂飾付耳飾 福井県指定文化財
古墳時代 若狭町歴史文化館蔵

煌びやかな大名道具



鉄線時絵膳椀類 小浜市指定文化財 江戸時代 心光寺蔵

金で荘厳された仏の世界



毘沙門天・吉祥天・善膩師童子像
重要文化財 鎌倉時代 清雲寺蔵

イベント

講演会

参加費 無料 定員25名

受付は10/15(木)開始

金色の飴と技 日本美術の装飾意識

11月15日(日) 13:30~15:00

講師 久保 智康氏

(京都国立博物館名誉館員・福井県文化財保護審議会委員)

キッズミュージアム

参加費 無料

展示会に登場する動物で「キラキラしおり」を作ろう

11月1日(日)・3日(火/祝)・22日(日)・23日(月/祝)
13:30~16:00

所要時間は20分程度です。お好きな時間にお越しください。

※開催を予定しておりました11月8日の講座「截金の美と技」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたします。



福井県立

若狭歴史博物館

〒917-0241 福井県小浜市遠敷2丁目104

<https://wakahaku.pref.fukui.lg.jp/>



TEL 0770-56-0525

FAX 0770-56-4510

<https://www.facebook.com/fukui.wakahaku>



若狭歴史博物館 駐車場(60台、大型バス可)



■JR小浜線 東小浜駅下車、東へ徒歩7分

■自動車：舞鶴若狭自動車道 小浜ICから5分



※ご来館の際は、マスク着用およびアルコールによる手指消毒など、新型コロナウイルス感染防止にご協力ください。